

令和8年度 学校評価計画書

学校名

三田市立武庫小学校

1 学校教育目標

つながり 育む 幸せな学校

2 今年度の学校重点目標

(1) 「確かな学力」の育成

- 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業の展開
- 学びを保障する教育環境整備
- タブレットをはじめとしたICT機器を活用する力の育成

(2) 「豊かな心」の育成

- 規範意識や道徳性を育む教育の推進
- 「共生」の心を育む教育の充実
- 豊かな人間性と社会性を育む体験活動の充実

(3) 「健やかなからだ」の育成

- 子どもの体を育てる教育（身体教育）の推進
- 体力・運動能力向上をめざした教育、運動を好きになる教育の推進
- 食育・健康教育の推進

(4) 多様な教育的ニーズに応じた教育

- 特別支援教育の推進
- 児童への相談・支援体制の充実

(5) 信頼される学校づくりの推進

- 学校組織機能の強化
- 教職員の資質向上

(6) 学校・家庭・地域の連携と協働

- 地域とともに歩む学校づくりの推進
- 地域で支える子どもの育成活動の推進

(7) 勤務時間の適正化

- 業務改善・校務および行事のスリム化

3 自己評価項目

| 分野・領域 | 評価項目（取組内容） |
|-----------|---|
| 道徳・人権教育 | <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に準じて指導を行う。 ・自尊感情の高い子どもを育成する。[わたし] ・差別を許さない、他者を大切にする子どもを育成する。[あなた・みんな] |
| 研究推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・研究主題に基づき、全教職員が共通理解のもとで取り組む校内研究体制を整備、推進する ・特別活動を軸に、話し合い活動等を通して、子どもが主体的に意思決定し、協働的に活動する場の充実を図る。 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、指導方法や学習形態を工夫した授業改善に取り組む。 |
| 生徒指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・教職員は生活指導の方針を共通理解し、指導に温度差なく「チーム武庫」として指導にあたる。 ・保幼中や地域、関係機関との連携を図る。 ・本校「いじめ防止基本方針」をもとに学校全体で組織的な取組を行う。 |
| 家庭・地域との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域の思いや願いを把握する。 ・コミュニティ・スクールの充実を図る。 ・地域と連携・協力した取り組みを積極的に進める。 ・地域の人材を積極的に活用する。 |